



## 図書館講演会 『ネット情報におぼれない学び方』

令和5年度後期のイベントとして12月2日(土)に「図書館講演会」を開催しました。今回は今年の2月に『ネット情報におぼれない学び方』(岩波書店)を出版された梅澤貴典氏をお招きし、同テーマでご講演いただきました。

参加された方は皆熱心に講師のお話に聞き入り、終了後のアンケートでは本日の講演について、どう心に残ったかを用紙いっぱい書き込んでくださる方が多くいらっしゃいました。



## 秋の学生ブックツアー

春季に続き10月29日(日)に書店で秋の学生ブックツアーを開催しました。7名の学生選書委員が実際に本を手に取り、学生の目線でおすすめの本を選んでくれました。図書館カウンター前に専用コーナーがありますので、ぜひご覧ください。

### 【選書抜粋】

- ❖ 変な絵
- ❖ 身代わり忠臣蔵
- ❖ ジブリアニメで哲学する
- ❖ いちいち気にしない心が手に入る本
- ❖ 「育ちがいい人」だけが知っていること
- ❖ バチカン奇跡調査官—サタンの裁き
- ❖ いつもの言葉があか抜ける  
オトナ女子のすてきな語彙力帳



## 先生が選んだおすすめの一冊

『墨汁一滴』 正岡 子規 著

(経済学部 山本 善彦 特任教授)

病床にあつて、わが命の尽きんとする現実と向き合いながらも、悲観に陥らず、一条の光明を見出さんとする生き方に、圧倒されま  
す。ならば、心身概ね健康な自分はいったい何だと、繰り返し自問  
自答せずにはいられません。加うるに天下第一の歌人・俳人の名文。  
語彙も表現も、心を浄めずにはいません。少々馴染みのない文体で、  
最初こそ戸惑うかもしれませんが、数ページを措かずして、頭と心  
とに染み入ってきます。

若く元気な多くの学生諸君は、屈託がない。素晴らしいことです。  
羨ましく、眩しく映ります。

他方、可愛がられ大切に育てられてきた者は、他人の心の痛みに  
鈍感であることが多いと言われます。他者が、心の奥に何を抱え、  
どんなことに呻吟しているか、そうした心の翳への想像力が乏しい  
との指摘もあるようです。心の中の「不足栄養素」と譬えられなく  
もありません。本学を卒業すると、実業世界に身を置いて、様々な  
組織や顧客などの関わりが待っています。人間一人一人への深い  
洞察と思ひ遣りを持たずして一角の事業を成し遂げられるでしょ  
うか。「不足栄養」を補い心に潤いを与えるに違いない『墨汁一滴』、  
ぜひ皆さんに読んでいただきたいものだなあと願っています。





学生が選んだおすすすめの一冊

『ある閉ざされた雪の山荘で』

東野 圭吾 著

(経営学科 二年 松浦 美結)

来年の一月に「WEST. (旧: ジャニーズWEST)」の重岡大毅さんが映画単独初主演を務めることで話題の映画「ある閉ざされた雪の山荘で」の原作です。登場人物が全員役者であり、彼らが挑む新作舞台の主役の座をかけたオーディションの最終選考が「大雪で外部との接触が断たれた山荘」という架空の密室空間で行われます。この本は、お互いを思いやる気持ちと、これから生き直す勇気をもたらえる感動で締めくくられた一冊です。

著者の東野圭吾さんはとても有名な方ですが、三十年ほど前は作家として芽が出ず、何とかして話題になろうと書いたミステリーだそうです。携帯もネットもない時代の物語で少し想像がつきにくいかもしれませんが、最初から最後までずっと「面白い！」至高のミステリー体験をしませんか？



『レーエンデ国物語』多崎 礼 著

(ビジネスライフ学科 二年 瀧澤 凜)

「革命の話をしよう。歴史のうねりの中に生まれ、信念のために戦った者達の夢を描き、未来を信じて死んでいった者達の革命の話をしよう。」

天満月の夜に生まれたユリア・シュライヴァ。彼女は領主の家に生まれたために政略結婚をさせようとする親族に嫌気がさし、騎士団団長で英雄である父ヘクトル・シュライヴァとレーエンデへの旅に出る。巨木の家、光る虫を集めたランプ、シャボン玉のように透き通った球体の泡虫。そこはまるでお伽噺の国のように。案内人の青年トリスタンと出会い、二人で過ごす幸せな日々だが、銀呪病とそれをとりまく伝説に翻弄される。銀呪病とは、満月の夜に現れる幻の海にのまれたものが発症する、全身が銀の鱗に覆われていき死を迎えるレーエンデ特有の風土病である。ある満月の夜、天満月の乙女だけが聞こえる赤子の泣き声をユリアは聴いてしまい…。

ユリア、ヘクトル、トリスタン、それぞれの目線の語り手で物語は進んでいく。圧巻な世界観のファンタジーで映像がない分、言葉で空想しながら読み進める。登場人物が生き生きとしていて、それぞれの信念をもって生き抜く姿が魅力的だ。レーエンデという国の歴史をこのキャラクターたちとともに歩いてみてはいかがだろうか。

古本市を開催しました!

図書館では11月18日・19日に行われた大学祭・とどろき祭において、4年ぶりに古本市を開催しました。途中で、天候不良による場所の変更等がありましたが、両日共に多くの方に来ていただき、大盛況でした。ご来場いただき、ありがとうございました。売上金については全額、災害義援金として千葉県に寄付させていただきました。



図書館情報

開館時間

平日 8:45~18:30  
土曜 8:45~16:30

貸出について

- \* 大学・短大・科目等履修生  
10冊まで・2週間
- \* 大学院生  
20冊まで・1ヶ月
- \* 地域利用者  
5冊まで・2週間



長期休業に入ると開館時間に変更になります。詳細は開館カレンダー、または図書館HPをご覧ください。

